

コンテンツ一覧

記載ページ	概要
2	GBRCの「SDGs行動計画」と材料グループの取組みについて 
3	環境配慮型材料技術の環境証明事業を開始させていただきます 
4	GBRC建築技術セミナーの開催について 
5	2022年9月に改正されたコンクリート関係のJISを紹介しています
6	材料性能評価委員会（コンクリート、鋼材・ボルト等）の開催日等について

GBRC 性能評定課の業務に対する皆様のご意見やご感想をお聞かせ下さい

メールサービスで取り上げた内容（特に  の付いているコンテンツ）や
GBRC 性能評定課の業務に対する皆様のご意見やご感想をお待ちしております。
お送り下さいましたご意見やご感想は、今後の業務の品質向上に役立てさせていただきます。

ご意見やご感想を
お聞かせ下さい。



ご意見・ご感想はこちらへお送り下さい：seinou3@gbrc.or.jp

GBRCの「SDGs行動計画」と材料グループの取組みについて

GBRCでは、SDGsへの貢献をより具体化するためにSDGs推進委員会を設置して活動を行っており、2022年7月に、現在の各業務とSDGsとの関わりを整理するとともに、今後の取組みの基本方針として「**SDGs行動計画**」を策定しました。

今後は、SDGs行動計画に基づく具体的な取組みを推進するとともに、定期的にSDGs行動計画の見直しを行う予定です (<https://www.gbrc.or.jp/outline/sdgs/>)。

性能評定課 材料グループのSDGsに対する主な取組み

■ 安心・安全な建築の実現および温室効果ガス削減への協力

第三者機関として公正中立な立場で業務を行い、安全・安心な建築の実現を図ります。

■ 温室効果ガス削減への協力

CO₂排出量削減技術等の審査（次ページ参照）を通じ、温室効果ガスの削減へ協力してまいります。



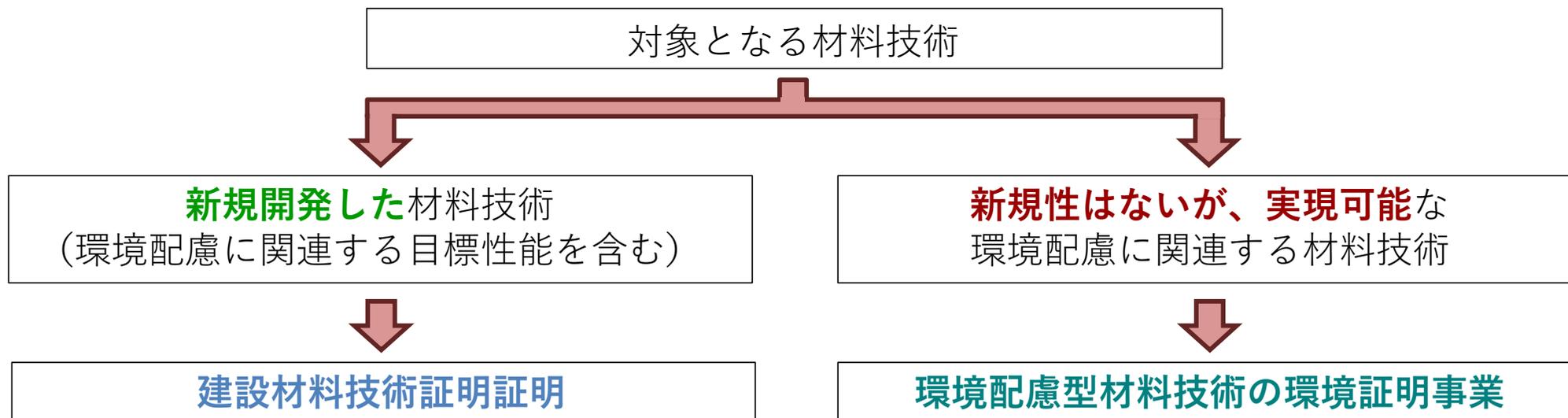
環境配慮型材料技術の環境証明事業の開始について

この度、**環境配慮型材料技術の環境証明事業**を開始させて頂くことになりました。
本事業では、対象技術が有する**環境配慮に関連する指標等**の妥当性を証明させて頂きます。
本事業に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご連絡下さい。

環境配慮に関連する指標等

設計、施工、製造、仕様、維持管理、改修、補強、解体等に関わる構造物等に用いる材料技術が有している、地球温暖化、環境保全、資源の枯渇、資源循環等の地球環境を取り巻く課題に配慮した、算定等が可能な具体的な指標。学協会の指針類等の関係団体規基準類が示す**インベントリデータ等**に基いて算定されるもの（例えば、CO₂削減量など）。

従来の建設材料技術性能証明との関係性



「GBRC建築技術セミナー」の開催を検討しています。

2022年度のGBRC材料技術セミナーですが、建築確認評定部の構造部門、避難・防災部門、建築確認部門に加え、構造部、数値解析室および構造計算判定部と合同開催することが決定しました。また、今年度は名称を**GBRC建築技術セミナー**とし、大阪と東京で開催します【**参加費無料**】。詳細については、改めて臨時号でご案内申し上げます。

会 場	大阪会場	東京会場
日にち	2023年2月22日 (水)	2023年3月22日 (水)
場 所	大阪市中央公会堂	建築会館
開催方法	集合形式	
GBRCの参加部署	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認評定部 (材料部門、構造部門、避難・防災部門、建築確認部門) ・ 構造部 (構造試験室、耐震耐久性調査室) ・ 数値解析室 ・ 構造計算判定部 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認評定部 (材料部門、構造部門) ・ 構造部 (耐震耐久性調査室)

国交省申請状況

国交省申請から認定書交付まで、**コンクリートでは約2ヶ月**、**鋼材・ボルト等では約2.5ヶ月**を要しています(2022年10月現在)。製造時期がお決まりの場合は余裕を持ってご準備下さい。



2022年9月に改正されたコンクリート関係のJIS

2022年9月に改正されたコンクリート関係のJISの概要は下記のとおりです。
なお、詳細については、当該JISでご確認下さい。

〔改正〕
用語及び定義の
規定や表記の
見直し等

いずれのJISも「用語及び定義の規定」や「注として記載されていた内容を本文へ記載」、「数値の丸め方としてJIS Z 8401を引用」に加え、主に下記の改正が行われました。

JIS A 1123 コンクリートのブリーディング試験方法

- ・ 突き棒の材質を、JIS A 1101やJIS A 1118などの記載と整合。
- ・ 試験の合理化のために、小型容器による試験方法を附属書Aに参考として追加。

JIS A 1153 コンクリートの促進中性化試験方法

- ・ 必要に応じて報告する事項であった「試験槽内の温度」、「相対湿度」、「二酸化炭素濃度」を、必ず報告する事項に改めた。

JIS A 1107 コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法

- ・ 必要に応じて報告する事項に「コア供試体の上面仕上げの方法」、「圧縮強度の補正に用いたコア供試体の平均高さの測定条件」、「コア供試体の見かけの密度、見かけの密度の計算に用いたコア供試体の質量・平均高さの測定条件」を追加。

材料性能評価委員会（コンクリート、鋼材・ボルト等）の開催スケジュール

2022年11月以降の材料性能評価委員会（コンクリート、鋼材・ボルト等）の開催予定日
 (GBRCのHPでも掲載しています：https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/committee/)

2022年度		11月	12月	1月	2月	3月
コンクリート	事前検討会	28日	12日	18日	15日	23日
	承認委員会	25日	23日	11日	13日	16日
鋼材・ボルト等		4日	2日	13日	3日	3日

注) 新型コロナウイルス感染症の流行状況等によっては、開催日を変更させて頂く場合もございます。

なお、現場への実出荷等の関係で認定書の取得をお急ぎの場合には、事前検討会の臨時開催も検討させて頂きます。

別添等の雛形（コンクリート）や 打合せについて

- ▶ 現在の別添等の最新雛形  **Ver 13.2**
※お手元にお持ちでない方はご連絡下さい。
- ▶ 事前のお打合せやご相談にも対応させて頂きます（**無料**）

法第37条第一号に該当する鋼材の指定値申請にも対応しています。鋼材やボルト等の指定値に関するご相談やご申請をご希望されている方がおられましたら、是非ご紹介下さい。

〔編集後記（津平 公彦）〕

新型コロナ感染症の影響もあり、前回と前々回のセミナーはWeb形式（オンデマンド配信）で開催させて頂きましたが、今年度は集合形式（会場開催）で、更にGBRCの他部門との合同開催とさせて頂くことになりました。特に大阪会場ではGBRCの他部門も多く参加させて頂きます。現在、お申込みフォーム等の準備を進めております。年度末のお忙しい時期の開催となり恐縮ではございますが、是非セミナー参加をご予定頂けますと幸甚に存じます。

発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所
 建築確認評定センター 性能評定課 材料グループ
 担当者：GBRC大阪事務所 荒井正直〔内部評価員〕
 津平公彦、永田洋一
 GBRC東京事務所 安田真弓
 連絡先：GBRC大阪事務所 TEL 06 - 6966 - 7600 (代表)
 080 - 8303 - 3869 (荒井)
 080 - 8303 - 3870 (津平)
 080 - 8303 - 3871 (永田)
 GBRC東京事務所 TEL 03 - 3580 - 0866
 E-mail：seinou3@gbrc.or.jp